

道路降灰除去協会総会・協議会

昭和火口噴火に対応



緊急出動体制などについて意見を交換した協議会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

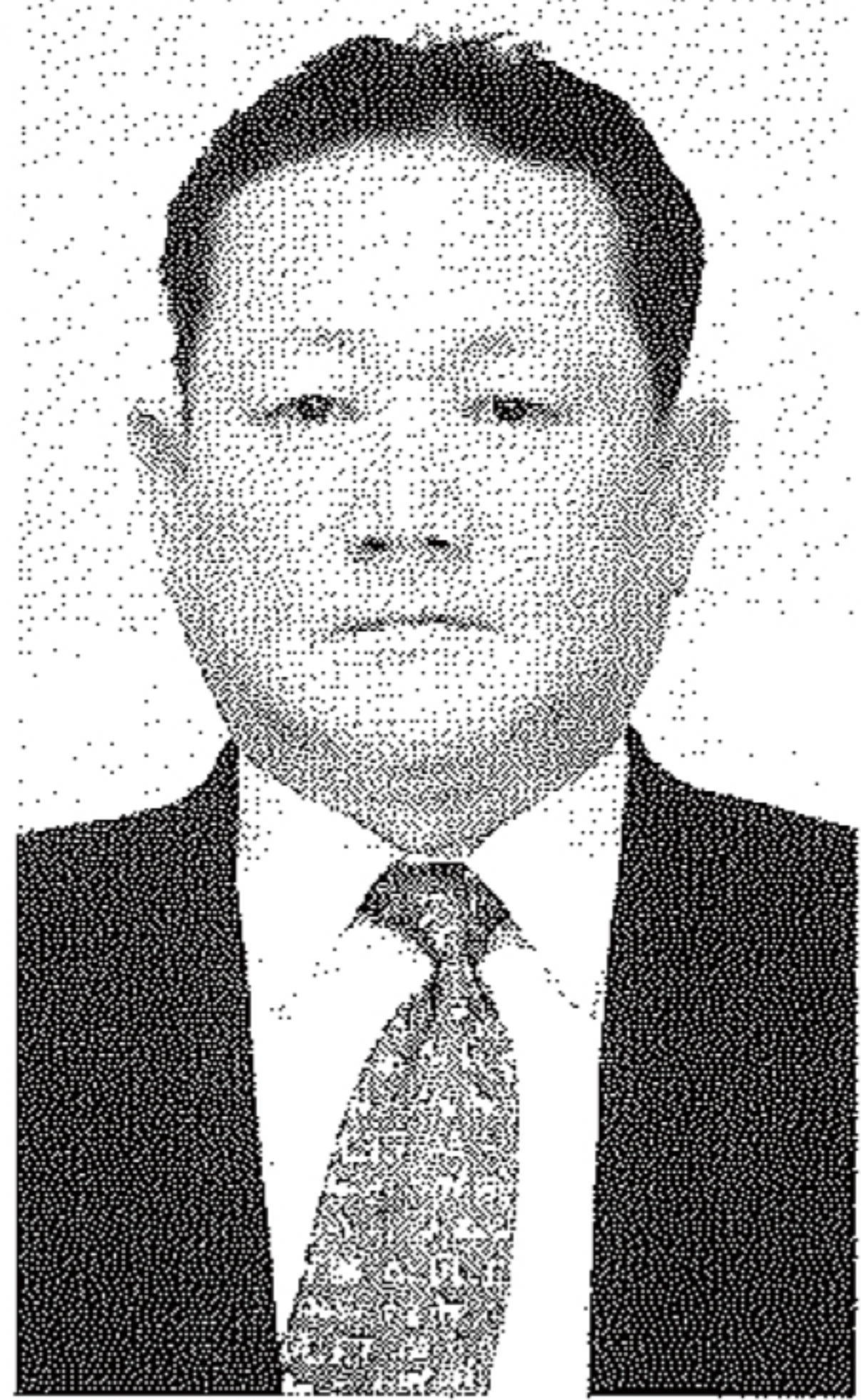
道路降灰除去協会（三谷純夫会長）は22日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで18年度通常総会を開き、「グリーン・シティー鹿児島の日」清掃活動などを盛り込んだ新年度活動計画を決めたほか、活発化が懸念される桜島南岳東斜面の昭和火口噴火に対する降灰除去の緊急出動体制のあり方などについて協議した。

総会の冒頭、三谷会長が「桜島昭和火口の噴火が心配されます。安心・安全な街路景観を保つために緊急出動などの要請に臨機対応できるように車両管理をしっかりと」と挨拶。

引き続き議事に移り、17年度事業報告・収支決算、18年度事業計画案・収支予算案など審議し、原案通りすべて可決承認した。

また、総会終了後は鹿児島市の北園豊道路維持課や福森幹夫道路建設課長、野田優桜島建設事務

県建設業協会栗野支部長に就任した 田上



県の総合事務所化へ向け、今後の動向が注目される栗野支部の支部長にこの5月就任した。当初、栗野土木事務所は平成18年統合される予定が、延期。今年決まる県の方針性により栗野支部の存続が協議されるだけに、次世代への橋渡し役に責任も大きい。「栗野支部はこれまで強い団結力を誇ってきた。その団結力で今後どのような進もうか、一丸と



俊廣さん
田上氏は、県外で修



ボランティア活動の充実などを盛り込んだ総会
＝鹿児島市のさつき苑で

鹿屋緑化建設業協会総会

再選 キヤリア生かして

鹿屋緑化建設業協会（前原盛男会長・前原造園土木）は22日、鹿屋市のさつき苑で18年度第25回通常総会を開き、18年度活動計画および予算執行部原案通り可決承認した。任期満了に伴う役員改選では、前原会長をはじめ、全員が留任となった。

所長らを立てて協議会を開いた。

会員からは、6月1日からスタートした「駐車監視員制度」での駐車違反取締まり強化に伴い、

経営は“自助努力”で

鍛えていくようにしないといけない話です自身の座右の銘「自助努力」が今の経営の根底にあるようだ。

趣味は健康のためのゴルフと歴史から学びたいという戦国時代から昭和初期までの歴史ものの読書。最近では司馬遼太郎の坂の上の雲がお気に入り。昭和25年生まれの57歳。

（大迫博人・常務取締役兼始良支局長）

鹿屋肝属緑化協組総会

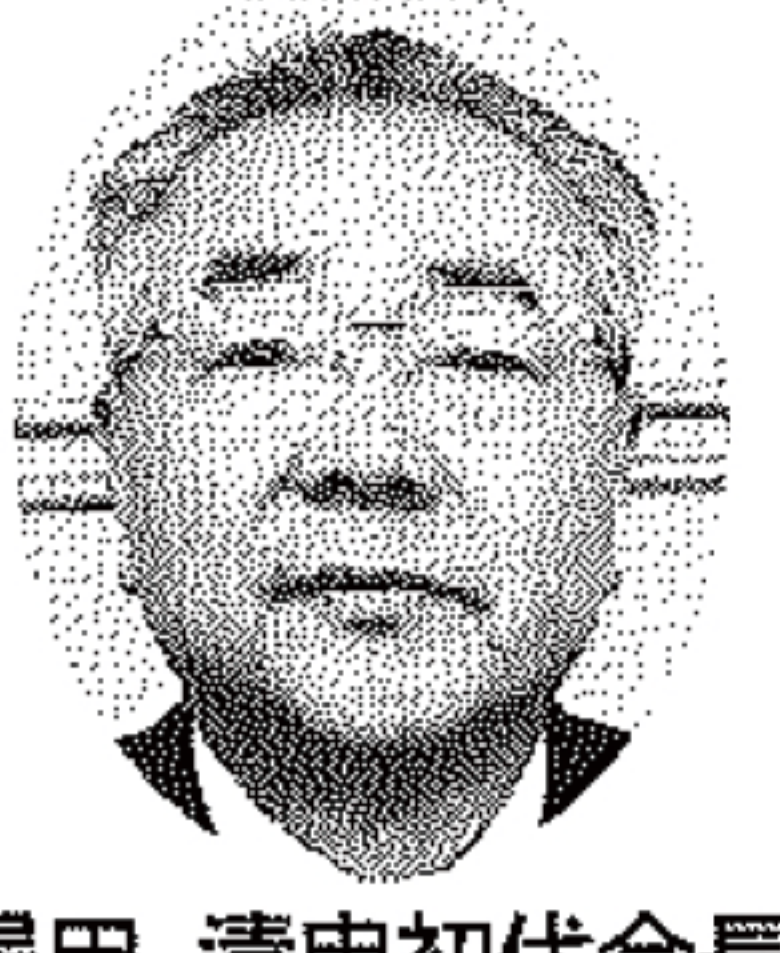
再選 立元理事長 共同受注柱に

鹿屋肝属緑化協同組合（立元六男理事長）は22日、鹿屋市のさつき苑で第21期通常総会を開き、共同受注や共同購買、共同販売と経営および技術の改善・向上を目的とし

冒頭、立元理事長が「組合をつくって21年になります。当初の目的はほぼ達成されたと思っています。今後はどういう方向で運営していくのかなどを含め協議してもらいたい」と挨拶。

始良倫理法人会設立記念式典

初代会長に黒田氏



黒田 清忠初代会長

始良倫理法人会設立記念式典が22日、始良町のウエルサンピアあいらで

果、全会一致で可決承認した。新年度活動報告には、研修旅行、ボランティア活動、土木フェスタでの体験コーナー展示、市役所門松飾りなどを盛り



研究会開催などを盛り込んだ総会
＝鹿児島市のさつき苑で

大口建設業協組集団献血

採血に積極協力



わ大口店では毎年恒例の集団献血を実施し、52人が受け付けに訪れ、うち36人が採血した。午前9時30分から始

組合員のために共同受注、共同購買、共同販売と経済的地位改善のために団体協約締結、福利厚生などを盛り込んだ新年度事業計画等を執行部原案通り承認した。

役員は次の通り。

会長＝黒田清忠▽副会長＝樺山幸男（始良衛生）▽福岡公春（福岡庭園サービス）町田周二（始良土地開発）▽専

立総会＝始良町のウエルサンピアあいらで

任幹事＝梅隆志（梅隆理士事務所）▽副専任幹事＝長濱千尋（長濱損害保険事務所）▽事務

長＝新原末春（スエハル自動）▽副事務長＝森永治文（測上タンポル）

川野潤一郎（舞舞システム企画）坂部猛章（中礼義肢製作所）

伊地知浩樹（ファースト保険事務所）座覇一夫（フラーショップス）坂上明人（ミトモ自動車部品商会）榮宣文（マサキ）江夏利定（ハウスデポ始良）垣内要一（カキウチ自動車）大伏浩幸（松島屋）藤原哲志（フジワラ）常盤政明（車検センター始良）